

1人が育つまち

④子どもを健やかに育てる(社会教育)

部	所属名	款	項	目	事務事業名	事業の目的・目標	事業内容	事業実績	H24決算 見込額	必要性	有効性	効率性	優先性	総合 判定	事業の 方向性
新居支所	新居支所	02	01	19	木曾町児童交流事業	文化交流親善友好都市として、新居町が継続してきた長野県木曾町(旧木曾福島町)との交流事業の一環で、小学5・6年生による相互訪問により親交を深める。	新居小5年生が木曾町を訪問(スキー交流)木曾町内小学6年生が新居町を訪問(海の交流)※いずれも1泊2日	木曾町へ(新居小5年生スキー交流161人、木曾町内小学5年生81人)木曾町から(木曾町内小学生6年生63人、新居小6年生187人)	1,263	B	B	C	C	B	改善(その他)
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	01	社会教育委員会の開催	社会教育法第15条第の規定により湖西市社会教育委員をおく。社会教育に関する計画の立案や調査研究、社会教育に関して教育委員会に助言をする。	社会教育委員会の開催、社会教育研修への参加により社会教育の推進を図る。	委員10名、任期2年、年間3回開催した	281	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	01	社会教育指導員設置事業	社会教育の推進を図る	社会教育指導員を設置し、社会教育の推進を図る	指導委員4名、家庭教育推進、相談業務を行った。	4,128	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	家庭教育学級	子どもたちを健やかに育てるために、家庭教育力の向上を目指す。	小学校1年生を持つ保護者を対象とした家庭教育の学習会を開催し、家庭教育の充実をさせるための機会を提供する。	小学校1年生を持つ保護者を対象に、家庭教育の重要性を認識し、保護者が一定期間にわたって計画的・継続的かつ集団的に学習を行った。 6学級 175人参加	453	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	おちばの里親水公園管理事業	自然体験、親子ふれあい、仲間との交流を提供することにより、人づくり・仲間作りを推進する。	自然豊かな「おちばの里親水公園」を生涯学習の場として維持管理する。	知波田地区に平成16年11月に開園した「おちばの里親水公園」の公園内の清掃及び除草・ごみの処理・トイレの清掃を行った。 利用申請受付数 4,267人	985	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	放課後子ども教室推進事業	学校・家庭・地域が連携協力し、子どもたちを健やかに育てるために、社会全体の教育力の向上を図る。	放課後に学校の教室を利用し、地域の参画を得て子どもたちに学習・スポーツ・文化活動・体験活動の場を提供し、安心安全な放課後教室を開催する。	放課後子どもプラン推進事業運営委員会において、放課後子ども教室の計画と運営について協議し、市内6校の小学校で実施した。	4,015	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	02	学校支援本部事業	未来を担う子どもたちを健やかに育むために、学校・家庭・地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、地域全体で教育に取り組む。	地域住民がボランティアとして学校活動を支援する学校支援地域本部を設置し、地域全体で教育に取り組む。	児童及び生徒の健やかな成長と地域の教育力の向上を図るために、白須賀小学校、白須賀中学校、湖西中学校に支援本部を設置し学校支援を図った。	1,723	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	04	青少年健全育成大会の開催	青少年の健全育成を目指す	青少年の健全育成のため、健全育成大会を開催する。	青少年健全育成に対する理解と自覚を高めるため、小中学生による「少年の主張」「地域の健全育成活動紹介」を実施した。	221	A	B	B	A	B	改善(その他)
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	04	青少年健全育成表彰事業	青少年の健全育成を目指す	青少年の健全育成のため、育成表彰を行う。	青少年健全育成大会において表彰を行った。 個人41人、18団体	209	A	B	C	C	B	改善(その他)

1 人が育つまち

④子どもを健やかに育てる(社会教育)

部	所属名	款	項	目	事務事業名	事業の目的・目標	事業内容	事業実績	H24決算 見込額	必 要 性	有 効 性	効 率 性	優 先 性	総 合 判 定	事業の 方向性
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	04	青少年教育推進事業	体験イベントを通して学習の大切さや自然のしくみ、人と人のふれあいを深めることにより、青少年の社会性と道徳心を育成する。	子どもたちの実体験や親子、子ども間の交流を通して青少年の健全育成を図るため、青少年の科学体験、親子体験教室、おちばの里とうげ祭り、子どもフェスタ等を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の科学体験 青少年に科学体験を通じて、物づくりの楽しさ、創意工夫の大切さを学ぶ機会を提供した。 16ブース設置 694人参加</li> <li>・おちばの里とうげ祭り 大知波峠廃寺跡周辺をメイン会場に自然と文化財及び参加者同士のふれあいイベント 120人参加</li> <li>・親子体験教室 自然と親しみながら親子のふれあいを深めるため、「親子キャンプ」「自然観察会」などを4回実施した。 74組 222人</li> <li>・子どもフェスタ アメニティプラザのメインアリーナ、サブアリーナで、ゲーム・スポーツを行い友情、親交を深めた。 899人</li> </ul>	2,017	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	04	青少年育成団体支援事業	青少年育成団体の活動を支援し、団体の活性化を図ることにより、青少年の健全育成を目指す。	子ども会、湖西青少年少女発明クラブ等の各種青少年育成団体に対して、その活動を支援し、青少年の健全育成と活動の活性化を図る。	子ども会、湖西青少年少女発明クラブ、ボーイスカウト湖西協議会、湖西フロンティア倶楽部の活動に対し補助をした。	1,978	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	04	明湖会活動事業	大人が様々な形で青少年に関わり、良好な環境づくりを進めていく。	明るい地域づくりと青少年健全育成活動を実践するため、明湖会への補助を行う。	明湖会の活動に対し補助をした。	2,838	A	A	A	A	A	継続
教育委員会事務局	社会教育課	10	06	04	青少年育成センター活動事業	街頭補導活動、相談活動を行うことにより、青少年非行を防止する。	青少年補導員による補導活動や社会教育指導員による相談活動、青少年環境の浄化など関係機関と連絡調整を図り、青少年健全育成活動を行う。	街頭補導活動では、青少年補導員47人を委嘱し、青少年の非行防止のため市内各地区ごとで街頭補導を実施した。 延べ629人参加 ヤングダイヤル湖西（相談窓口）で青少年の電話相談を行った。	1,102	A	A	A	A	A	継続